

事案の概要

○ 外部の複数人へメールを送信する際、BCCに設定すべきところをTOに設定したことにより、個人を特定しうるメールアドレス等が漏えいする事案が令和4年度と令和5年度に1件ずつ発生した。

審議会からの意見

○ 再発防止策として、送信時のダブルチェック等の人的対策に加えて、誤送信を防止するツールを導入するなど、技術的対策についても積極的に検討してはどうか。

再発防止策に係る報告

○ 再発防止策として、ダブルチェック等の人的対策の徹底に加えて、外部にメールを送信する際に注意喚起の警告メッセージを表示するように、令和6年1月にシステムの改修を行いました。今後も、人的対策と技術的対策を併用しながら、ミスの防止を徹底します。